

第2次 下野市総合計画

市民意識調査及び中学生・高校生アンケート結果の概要について

第2次総合計画（計画期間：平成28年度～37年度）を策定するに当たり、下野市では市民意識調査を実施し、市の現状や行政の取組に対する評価や満足度を把握するとともに今後のまちづくりに対する意見を調査しました。その概要をお知らせします。

■問い合わせ先

総合政策課 ☎(40)5550

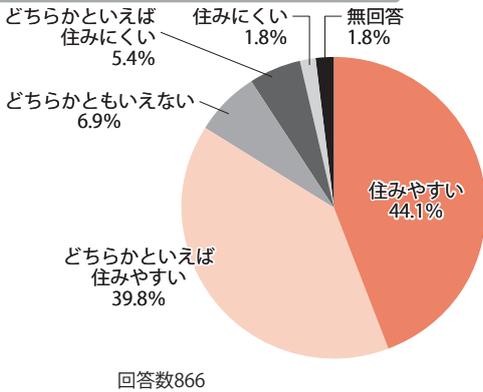
(1) 市民意識調査結果

概要

■調査の概要

対象	市内在住18歳以上の市民3,000名
手法	郵送配布・郵送回収
実施時期	平成26年8月
回収率	28.9%（回答数866名）

下野市の住みやすさ



下野市の住みやすさについては、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が合わせて83.9%となり、その理由としては医療機関の充実や自然環境の良さなどをあげています。

性別年代別に見ると、女性全体で85%、10～30歳代の女性で84.6%、男性全体で83.7%が「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答しています。

下野市が今後10年で目指すべきまち

■上位5位

- 1位 交通事故・犯罪・公害・災害のない安全・安心なまち (57.5%)
- 2位 水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち (42.6%)
- 3位 子どもや高齢者、障がい者などにやさしい福祉のまち (40.3%)
- 4位 道路、上下水道などの生活環境が整い便利で暮らしやすいまち (27.7%)
- 5位 地域での助け合いや人々のつながりを大切にするまち (25.1%)

行政施策の満足度

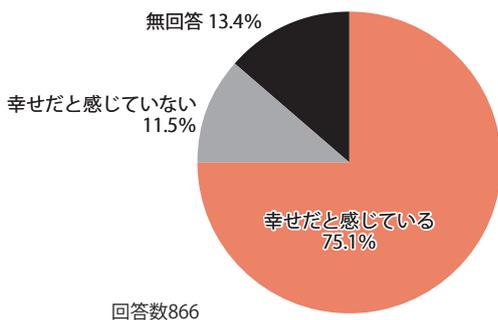
■「満足」「やや満足」を足した割合 上位5位

- 1位 医療体制 (53.2%)
- 2位 上水道の整備 (50.4%)
- 3位 下水道の整備 (47.3%)
- 4位 ごみ処理・リサイクル (42.0%)
- 5位 消防・防災 (37.3%)

■「不満」「やや不満」を足した割合 上位5位

- 1位 商業の振興 (24.7%)
- 2位 公共交通の整備 (23.8%)
- 3位 保険・年金 (22.2%)
- 4位 観光の振興 (20.0%)
- 5位 市の仕事の効率性 (19.7%)

下野市民の幸福感について



市民の幸福感については、「幸せだと感じている」の割合が75.1%と高くなっています。

性別年代別に見ると、女性全体で80.1%、10～30歳代の女性は80.8%、男性全体では69.4%が「幸せだと感じる」と回答しています。